



発行所 東京都防衛協会
〒162-0844
東京都新宿区市谷八幡町13番地
東京洋服会館9階
TEL:03-6280-8427
FAX:03-6280-8428
e-mail:info@tda.tokyo
HP:www.tda.tokyo

東京都防衛協会会報

第41号 (令和8年(2026年)7月1日)

○東京都防衛協会は、区市町村の民間の有志で構成されている地区協会を中心に、昭和41年3月に結成された任意の団体です。
○「自分の国は自分で守る」の気概をもって、広く都民の間に防衛意識の普及高揚を図るとともに自衛隊を激励支援してその充実発展に寄与するよう広範な活動を続けています。

創立60周年記念行事盛大に開催！

設立当初の志に思いを致し、目的達成に向かって会勢拡大を！

東京都防衛協会は、令和8年4月20日午後、グランドヒル市ヶ谷において創立60周年記念行事を開催しました。

行事は記念式典、記念講演及び記念祝賀会の3部構成で実施され、会員及びご来賓合わせて210名が一堂に集い、当協会創立60年の歩みを振り返るとともに新たな一歩を踏み出しました。



午後2時から「芙蓉の間」において記念式典が行われました。

式典は会員はもとより、自衛隊、協力団体及び近隣の県協会から多くのご来賓のご出席のもと挙行され、国歌斉唱、殉職隊員及び物故会員への黙祷後、大宮前会長が式辞を述べました。



協力団体を代表して挨拶する森山東京都自衛隊家族会会長



自衛隊を代表して挨拶する渡辺第1師団副師団長

前会長は式辞の中で、近年の地区協会の増大に伴う会勢回復に努めてから、1989年に設立された全国防衛協会連合会の発足にあたって東京都防衛協会が果たした役割が如何に大きかったか言及されたうえで、当協会設立当初の志に思いを致し、会の目的達成に向かって会勢拡大に努力して

最後に自衛隊及び特別会員に対して感謝状・副賞の贈呈及び地区協会に対して表彰状の授与が行われ、長年に亘って当協会の充実・発展にご支援・ご協力いただいた自衛隊の皆様、特別会員の皆様及び地区協会に対して深甚の謝意を表しました。



感謝状受賞 東京地方協力本部長 鹿子島陸将補

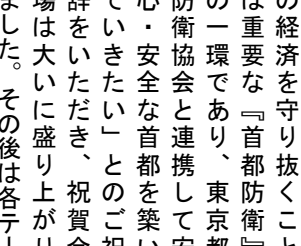
午後3時30分から「芙蓉の間」において、渡辺副師団長から「第1師団長祝辞」を代読していただき、更に東京都自衛隊家族会の森山会長からご祝辞をいただきました。

午後5時から「芙蓉の間」において記念祝賀会が行われました。

開宴に先立ち、大正琴による演奏（大正琴 靖流家元 岩佐扇靖様以下10名）が披露され、吉田理事長による開会宣言、大宮前会長、航



特別会員から寄贈されたブーケおよびグランドヒル市ヶ谷総料理長の渾身の野菜アート



締めの挨拶を述べる栗山副会長



笑顔で祝辞を述べる小池都知事

空開発実験集団司令官 佐藤空将、旭化成(株) 特別顧問 浅野敏雄様、東京都自衛隊家族会会長 森山尚直様及び記念講演講師 河野克俊様による「鏡割り」、佐藤航空開発実験集団司令官による乾杯と進んだところで、東京都知事・小池百合子様にご登壇のうえ「東京の経済規模は極めて大きく、この経済を守り抜くことは重要な『首都防衛』の一環であり、東京都防衛協会と連携して安心・安全な首都を築いていきたい」とのご祝辞をいただき、祝賀会場は大いに盛り上がりました。その後は各テ

第61回定期総会同時開催 第8代会長に泉澤 清次氏

創立60周年記念行事に先立ち、第61回定期総会が開催されました。

栗山伯江市防衛協会会長が議長となつて、①令和7年度事業報告、②同収支決算書、③令和8年度事業計画(案)、④同収支予算書(案)、⑤役員人事(案)が第8代会長に就任さ

が審議され、また、臨時理事会では副会長以下役員人事が審議されいづれも賛成多数で議決されました。

この結果、大宮英明会長が退任され、泉澤飛躍・発展するようご指導を賜りますようお願いいたします。

式辞要旨

東京都防衛協会は本年3月で60周年を迎えました。この節目にあたり、歴代の会長をはじめとする協会の設立、充実・発展に貢献していただいた方々に敬意と感謝の意を表します。

協会は設立当初は15名の地区協会が構成されていましたが、現在36個まで会勢を回復することができました。会勢を拡大させ、各種活動を進め、各都道府県に存在する防衛協会や自衛隊協力を全国組織にすることを提案し、1989年に全国防衛協会連合会を発足させ、初代会長に就任されました。改めて協力が果たしてきた役割は極めて大きかったと思います。

我々、協会及びその構成員は60周年という節目にあたり、先人達の防衛に対する熱い思いを確実に受け継ぐとともに、抑止力の基盤を為す「自らの国は自ら守る」という国民といたるべきに敬意と感謝の意を表します。

協会の存在と活動が我が国防衛の基盤を為していることを自負するに決まっています。

私は、本日の総会で退任を承認されました。皆様と共に長きにわたり支えていただいたことに感謝申し上げます。

就任のご挨拶

三菱重工株式会社 取締役会長 泉澤 清次(いずみさわ せいじ)



この度伝統ある東京都防衛協会の第8代会長を拝命することになり光栄に思います。

我が国を取り巻く安全保障環境は年々、その厳しさを増してきており、防衛省・自衛隊に対する期待は高まっています。また、安心した暮らしを確保するには防衛のみならず、防犯、防火なども必要です。防衛省・自衛隊、警察、消防等の公的機関にだけ頼るのではな

く、国民ひとり一人ができること、あるいは地域や私的な団体ができることを実行することにより、平和や安全、安心はより確実なものになると思います。

『自分の国は自分で守る』との気概を持ち、都民の防衛意識を普及高揚させると共に防衛省・自衛隊を激励支援するとともに崇高な精神を共有する地区協会及び特別会員の皆様と力を合わせ、協会の目的達成と我が国が率先してその模範となるよう尽力する所存です。

皆様のお力添えを宜しくお願いいたします。

暑中お見舞い

| | | |
|---------|-----|-------|
| 東京都防衛協会 | 会長 | 泉澤 清次 |
| | 副会長 | 浅野敏雄 |
| | 副会長 | 大石吉彦 |
| | 副会長 | 根本勝則 |
| | 副会長 | 島田和久 |
| | 副会長 | 山田忠昭 |
| | 副会長 | 栗山欽行 |
| | 副会長 | 吉田浩介 |
| | 副会長 | 大野義孝 |
| | 副会長 | 山口幸男 |
| | 副会長 | 岸 義男 |
| | 副会長 | 瀬尾正弘 |
| | 副会長 | 中川博道 |
| | 副会長 | 石川 清 |
| | 副会長 | 青木 修 |
| | 副会長 | 小俣雅宏 |
| | 副会長 | 東 一良 |
| | 副会長 | 高橋信博 |
| | 副会長 | 栗山欽行 |
| | 副会長 | 田邊治邦 |
| | 副会長 | 近藤彰敏 |
| | 副会長 | 大家章嘉 |
| | 副会長 | 川元賢一郎 |
| | 副会長 | 島田益吉 |
| | 副会長 | 中島孝行 |
| | 副会長 | 小磯 明 |
| | 副会長 | 柿崎裕治 |
| | 副会長 | 磯 一昭 |
| | 副会長 | 山田忠昭 |
| | 副会長 | 上野博巳 |
| | 副会長 | 森上秀男 |
| | 副会長 | 富松 崇 |
| | 副会長 | 大澤 進 |
| | 副会長 | 古賀新一郎 |
| | 副会長 | 内 直樹 |
| | 副会長 | 梅田俊幸 |
| | 副会長 | 馬場紀男 |
| | 副会長 | 猿渡昌盛 |
| | 副会長 | 田村利光 |
| | 副会長 | 高水永雄 |
| | 副会長 | 金井富雄 |
| | 副会長 | 島崎義司 |
| | 副会長 | 高山晃一 |
| | 副会長 | 小野瀬康裕 |

硫黄島における日米合同慰霊追悼式

日米の固い絆を確認

硫黄島において3月28日、日米合同戦没者追悼慰霊式が厳粛に執り行われ、師団から第34普通科連隊が参加した。これまで同式では日米双方の旗が、本年は米海兵隊員による旗衛隊が参加し、それぞれ国旗を奉持していたが、本年は米海兵隊員による旗衛隊が参加し、それぞれ国旗を奉持していた。これまでも同式では日米双方の旗が、本年は米海兵隊員による旗衛隊が参加し、それぞれ国旗を奉持していた。これまでも同式では日米双方の旗が、本年は米海兵隊員による旗衛隊が参加し、それぞれ国旗を奉持していた。



日米両国旗を奉持する旗衛隊

私たちの誇り

躍動する自衛隊

式典において小泉防衛大臣は、戦没者に対する哀悼の意を表すとともに、先の大戦で散華した方々に思いを寄せ、「戦争の惨禍を二度と繰り返さない」との決意のもと、国民の生命と平和な暮らしを守り抜く考えを示した。式典を通じて、日米両国の絆を深め、現在に生きる者へ継承していく必要性を感じられる機会となった。

と繰り返さない」との決意のもと、国民の生命と平和な暮らしを守り抜く考えを示した。式典を通じて、日米両国の絆を深め、現在に生きる者へ継承していく必要性を感じられる機会となった。

と繰り返さない」との決意のもと、国民の生命と平和な暮らしを守り抜く考えを示した。式典を通じて、日米両国の絆を深め、現在に生きる者へ継承していく必要性を感じられる機会となった。

と繰り返さない」との決意のもと、国民の生命と平和な暮らしを守り抜く考えを示した。式典を通じて、日米両国の絆を深め、現在に生きる者へ継承していく必要性を感じられる機会となった。

と繰り返さない」との決意のもと、国民の生命と平和な暮らしを守り抜く考えを示した。式典を通じて、日米両国の絆を深め、現在に生きる者へ継承していく必要性を感じられる機会となった。

と繰り返さない」との決意のもと、国民の生命と平和な暮らしを守り抜く考えを示した。式典を通じて、日米両国の絆を深め、現在に生きる者へ継承していく必要性を感じられる機会となった。

と繰り返さない」との決意のもと、国民の生命と平和な暮らしを守り抜く考えを示した。式典を通じて、日米両国の絆を深め、現在に生きる者へ継承していく必要性を感じられる機会となった。

と繰り返さない」との決意のもと、国民の生命と平和な暮らしを守り抜く考えを示した。式典を通じて、日米両国の絆を深め、現在に生きる者へ継承していく必要性を感じられる機会となった。

と繰り返さない」との決意のもと、国民の生命と平和な暮らしを守り抜く考えを示した。式典を通じて、日米両国の絆を深め、現在に生きる者へ継承していく必要性を感じられる機会となった。



創立60周年記念式典に引き続き、元防衛省統合幕僚長の河野克俊氏による「我が国を取り巻く安全保障環境」と題しての記念講演が行われました。

まずイラン情勢については、短期間ではなからなかった要因を軍事的側面から解説するとともに、ホルムズ海峡通航の問題は海洋利用の自由という国際法の理念にかかわるものとの指摘がありました。

次に台湾海峡有事については、中国は2028年の台湾総統選挙まで様子を見るのではないかとの見方が示されるとともに、いずれにせよ、台湾が中国の勢力下となったら西太平洋の海洋安全保障に大きな影響があるとの懸念が示されました。

最後に、今後の日米同盟の在り方についてお話があり、孤立主義を強める米国を我が国の安全保障に引き寄せていくためには、地域における我が国の責務も明確にしていく必要があるとの見解が示されました。

河野氏の、深い洞察に基づく中身の濃いお話に参加者は皆、真剣に聞き入っていました。

受賞おめでとうございます！ (敬称略)

- 60周年式典感謝状**
- 自衛隊 第1師団
自衛隊東京地方協力本部
航空自衛隊府中基地
特別会員(法人)
旭化成(株)
(株)日本製鋼所
野村ホールディングス
日本電気(株)
富士通(株)
富国生命保険(相)
東京海上日動火災保険(株)
東陽商事(株)
大場商会(株)
岡部(株)
竹田理化学工業(株)
東洋埠頭(株)
油脂製品(株)
横浜容器工業(株)
(株)アイム
- 特別会員(個人)
衛藤 龍
衛藤 奈美枝
スミス馨子
元理事 (HP事業への貢献)
廣瀬 紀雄

定期総会表彰状

- 昭島市 大野 義孝
昭島市 田中 昭夫
あきる野市 青木 豊
あきる野市 田中 昭夫
立川市 田中 昭夫
西東京市 新井 康浩
西東京市 増田 輝夫
東久留米市 根本 喜好
日野市 佐伯 実
福生市 秋山 美左江

60周年式典表彰状

- 板橋区防衛協会
奥多摩町防衛協会
狛江市防衛協会
渋谷区防衛協会
杉並区防衛協会
世田谷区防衛協会
東久留米市防衛協会
日の出町防衛協会
三鷹市防衛協会
武蔵野市防衛協会
武蔵村山市防衛協会

高射学校研修実施！

東京都防衛協会は、4月25日、つじが咲き誇る陸上自衛隊高射学校(下志津駐屯地)71周年記念行事に26名の会員が参加しました。記念式典・観閲行進を招待席で観覧後、装備品見学や様々な売店を散策する等、自衛隊を愛するマニアにとっては身近に写真撮影もでき、コンパクト93式近距離地对空誘導弾の略称で、陸上自衛隊に配備された自走式の近距離防空ミサイル・システムです。

※近SAMとは、93式近距離地对空誘導弾の略称で、陸上自衛隊に配備された自走式の近距離防空ミサイル・システムです。

東京地本

第75回大田区子どもガーデンパーティーに参加

東京地方協力本部大田出張所(所長 高橋1海尉)は、令和8年4月26日(日)大田区内で開催された「第75回子どもガーデンパーティー」の、蒲田東会場(蒲田小学校)に参加した。

同イベントは、子どもたちがゲームや軽スポーツ等を通じて地域交流を深めることを目的としており、例年多数の来場者でにぎわう大田区の恒例行事である。

当日は、陸上自衛隊第1普通科連隊第1中隊及び第1音楽隊の支援を受け、音楽演奏のほか、軽装甲機動車や偵察用バイクなどの装備品展示を実施した。また、制服の試着ブースを設け、アンケート回答者へ自衛隊グッズを配布するなど、来場者が自衛隊を身近に感じられる体験型広報を実施した。

来場した子供たちは、「自衛隊の車がカッコよかった」、「自衛隊の制服を着ることができてうれしかった」、「バイクに乗ってみたいになった」、「音楽隊の演奏に感動した」などの声が聞かれ、自衛隊への興味・関心を高める機会となった。加えて大田区の自衛隊協力団体の支援を受け、観閲行進(近SAM)を実施した。

ながら充実した1日を過ごすことができました。東京地方協力本部及び藤田常任理事のご支援に心から感謝申し上げます。(参与 谷口和代)

相続・事業承継 対策と税務申告

相続も事業承継も早めの準備が重要です。私たちは、皆様の大切な想いと財産を未来へと繋ぐお手伝いをさせていただいています。真心と感謝と祈りを込めて。

「命の糧」を繋ぐお手伝い

相続も事業承継も早めの準備が重要です。私たちは、皆様の大切な想いと財産を未来へと繋ぐお手伝いをさせていただいています。真心と感謝と祈りを込めて。

隊員及び家族の皆様の 遺言アドバイザー

柴田 純一 行政書士 (遺言・相続専門)

遺言書がなく揉める相続。揉めたら全員が敗者です。勝者は一人もいません。あなたの遺言書があなたの家族を守ります。「遺言書」づくりをサポート致します。

遺言書は、あなたと家族の絆の証明書!!

秘密厳守

行政書士 柴田法務会計事務所
〒173-0035 東京都板橋区大谷口2-24-13 受付時間/10:00~18:00
TEL 03-6780-1408 FAX 03-6780-1409
E-mail/info@yuigonsyo.biz http://www.yuigonsyo.biz/

相続・事業承継 対策と税務申告

税理士・事業承継士 秋田 耕治郎

「命の糧」を繋ぐお手伝い

相続も事業承継も早めの準備が重要です。私たちは、皆様の大切な想いと財産を未来へと繋ぐお手伝いをさせていただいています。真心と感謝と祈りを込めて。

秋田会計事務所 | 相続支援センター
千代田区水道橋相談室
〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-2-16 三弘ビル3F
TEL 03-3263-3458 FAX 03-3263-3459
E-mail: akita@tkcnf.or.jp URL: http://www.akita-kaikai.jp

明治記念館

婚・宴会のご用命をお待ち申し上げます

法人営業部 担当 武本 茂 (陸OB 防大27期)

TEL: 03-3746-7711 Mobile: 080-2384-9560
E-mail: s.takemoto@meijikinenkan.gr.jp